



継往開来 (けいおうかいらい) ～過去を受けつぎ、未来をひらく心～

朝の登校時、上級生がさりげなく下級生の手を引いて歩いている姿。縦割り活動では、困っている友達を見つけると、ずっと声をかけて寄り添う姿。本校の子どもたちは、まわりの人の気持ちに気づき、やさしく、思いやりのある行動が自然とできています。

学校のきまりをきちんと守ることも、みんなで気持ちよく過ごすための大切な力です。自分勝手なふるまいをせず、周囲に気を配りながら行動する姿は、子どもながらに立派だと感心させられます。たとえば、音楽の時間には、明るく楽しく、心のこもった歌声が響きます。力いっぱい歌うその姿には、「まるかっている(全力で取り組んでいる)」気持ちがあらわれています。

このようなよさは、これまでの学校生活の中で、たくさん先輩たちが築き上げ、受け継いできたものです。受けつがれてきた温かさや思いやり、まじめに取り組む姿勢が、今の子どもたちにもきちんと息づいています。

でも、私たちはそこに満足するだけではありません。今の子どもたちは、ICTを活用した学びや、新しい意見の出し合い方にも積極的に挑戦しています。自分たちの手で「もっとよい学校をつくろう」と考え、新しいアイデアを出して工夫していく姿も、あちらこちらで見られるようになってきました。これは、未来に向かって「よりよくしよう」とする力です。

昔から大切にされてきたことを守りながら、今の時代に合ったことを学び取り入れていく。これこそが「継往開来 (けいおうかいらい)」——過去を受けつぎ、未来をひらく心です。

「やっpegらん」と背中を押して…

保護者の皆さまには、日々の家庭の中で、感謝の気持ちや礼儀を伝えていただきながら、新しい挑戦にも「やっpegらん」と背中を押していただければと願っています。やさしさと挑戦、この両方を育むことで、子どもたちはきっと、自分の力で未来をひらいていけると信じています。

敷島小学校へ来校される多くの方が、本校の卒業生であることに驚かされます。そしてその皆さんが、そろって本校の卒業生であることに誇りをもっておられます。母校への深い愛情に満ちたそのまなざしには、敷島小学校で過ごした日々が、今なお心に生きていることが感じられます。



学校 HP

訪れた方々は、学校よさや思い出、大えのきのもとで友達と楽しく遊んだことなどを、嬉しそうに語ってくださいます。そのたびに、長い年月をかけて積み上げてきた本校の歩みが、子どもたちの心にしっかりと根づき、今へとつながっていることを実感します。

こうした誇るべき伝統を大切に受け継ぎながら、私たちは未来を拓く新たな挑戦にも、子どもたちと共に歩んでいきたいと考えています。

学校 HP の紹介 日々の教育活動や学校情報を発信していきます。学校を知る手段としてチェックしてください。

継往 開来	
(うけつぎ)	(ひらく)
<ul style="list-style-type: none">・下級生にやさしい・きまりを守る・明るい歌声	<ul style="list-style-type: none">・新しい学びに挑戦・自分たちで創る学校生活・未来を信じて動く力
どちらも大切に心が 【継往開来】= つないで、ひらく力!	